

プログラム名							
防災・復興人材特別プログラム(医薬保健学域)							
プログラムのCP(教育課程編成に関する基本的考え方)							
本プログラムでは、防災・復興支援を含め過疎地域の医療・薬・保健・福祉に関連する専門教育科目を体系的に編成する。							
教育内容・教育方法(教育課程実施)に関する基本的考え方							
1. 教育内容 (1) 過疎地域の医療・薬・保健・福祉の基礎を理解し、地域医療人としての使命・責任・役割を教授する。 ● 防災・復興学入門: 防災士として、将来、地域社会で活動する際に必要となる基礎的な知識やスキルを実務者からの講義や演習を通じて身につける。 ● 地域医療保健概論(保健学類): 過疎地域の医療の基礎と、地域医療人としての使命・責任・役割を理解する。 (2) 過疎地域の医療・薬・保健・福祉の連携と協働を理解し、クライアント中心の医療・保健を教授する。 ● 各専門科目で、過疎地域での医療・薬・保健の基礎知識を修得する。 2. 教育方法 (1) 講義及び演習等にて実施 ● 講義では過疎地域の医療・薬・保健・福祉の基礎を学ぶ。 ● 演習等では医療・薬・保健事業の実践と連携を学ぶ。							
プログラムを構成する科目 ※1							
科目番号 ※2	授業科目名 ※3	学修目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
(77656)	(防災・復興学入門A)	多様な自然災害のメカニズムや対応策・課題を地球科学、社会基盤学の観点から総合的に理解することで、自然災害に対する問題意識を喚起する。合わせて、被災地諸機関と協働して復旧・復興を推進するために必要な基礎知識を地域創造学や観光学等の多角的視点から学修する。	1～4		○		
(77657)	(防災・復興学入門B)	学校における安全管理・安全教育、災害に伴う医療・福祉・保健事業支援等について対応策や課題など、被災地諸機関と協働して復旧・復興を推進するために必要な基礎知識を教育学、保健学等の観点から学修する。さらに、防災士として将来地域社会で活動することを見据え、その際に必要となる基礎的な知識やスキルを実務者からの講義や演習を通じて身につける。	1～4		○		
未定 (未定)	地域医療保健概論	過疎地域の医療・保健・福祉の基礎と、地域医療人としての使命・責任・役割を理解する。	3 (4)	○			
41123 (77661)	最新医学研究 (最新医学研究)	学内外の講師により、医学研究の動向や防災に関する最新の知見をわかりやすく紹介する。	全学年	○	○	○	○
41180	総合診療学・地域医療学	防災関係を含む総合診療の様々な態様について理解し、総合診療医の役割への興味を深めることを目標とする。	全学年	○	○		
52041	薬局薬学	地域薬局の役割と薬局薬剤師の業務を理解する。	3			○	
52046	調剤学総論	薬剤師職務に必要な以下の基本的知識を説明できる。 ・医療チームの一員として、処方せん授受から服薬説明までに果たすべき薬剤師の職務 ・医薬品適正使用のための、調剤上注意すべき事項 ・薬剤師業務が人命にかかわる仕事であること、患者や社会に対して果たすべき薬剤師の役割	3			○	○
52020	生命・医療倫理	国民の健康管理や医療安全に対して医療人の果たす役割を理解し、その使命感を身につけて行動できる。生命・医療に係る倫理観を身につけ、医療の担い手としての感性を養い、様々な倫理的問題について考え意見を述べるができる。	2			○	
52044	臨床検査学	臨床化学検査が各種疾患の診断や病態解析等に対してどのように活かされているかを知ると共に、その基礎となる種々の分析法の原理や得失、応用等について概説できる。	3			○	○
73030	細菌感染学 I	ヒトに感染する細菌の生物学的特性およびそれらによる疾病の基本的病態および病態形成メカニズムを理解する。総論では、微生物概論、滅菌・消毒法、無菌操作、抗菌薬、ワクチンなどについて理解し、医学細菌学の基礎を修得することを目指す。	2			○	○
73037	衛生学 I	社会医学への基礎的理解に必要な、疫学、我が国の人口統計、予防医学など幅広いトピックを概説する。特に、臨床科目の講義・実習に欠くことのできないEBMIについて理解し、疫学や臨床研究データを評価するための基礎を身に付ける。	3	○	○		
73040	公衆衛生学 I	社会医学への基礎的理解に必要な、疫学、我が国の人口統計、予防医学など幅広いトピックをコアカリキュラムに沿って概説する。特に、臨床科目の講義・実習に欠くことのできないEBMIについて理解し、疫学や臨床研究データを評価するための基礎を身に付け	3	○	○		
45147	公衆衛生看護実習	公衆衛生看護活動への参加を通して、地域の人々の健康と生活への理解を深めると共に、保健師として必要な知識・技術・態度を修得する。	4	○	○		

科目番号 ※2	授業科目名 ※3	学修目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
45260	放射線生物作用学基礎	生物に放射線が照射された場合に、その生物の生体構成分子、細胞、組織及び個体にどのような変化が生じるかを理解させる。	2			○	
45283	実践安全管理学	医療現場で必要とされる、放射線防護および医療安全に関する実践的な知識および技術を修得する。放射線災害医療について修得する。	3				○
45288	放射線衛生管理学A	放射線管理に必要な放射線の量と単位、線量限度を理解するとともに、放射線のリスクを理解し、放射線利用における適切な安全管理法を修得する。	3	○			
45289	放射線衛生管理学B	原子力発電所立地地域における安全管理について修得する。	3		○		
45316a	病態生理学Ⅰ	被災地における血栓塞栓症の病態、検査、治療を理解する。	3	○	○		
45327a	病態生理学Ⅱ	被災地における慢性疾患の病態、検査、治療を理解する。	3			○	○
45447a	社会貢献論演習[集中講義]	医療に従事するものとしてボランティア活動を通して、人に対する「思い」と「奉仕的活動の有益さ」を修得する。	2			○	○
45525a	社会関連活動学	障がい者の就業に関する評価を修得し、障がいと就業との関係を把握し、障がい者の就労形態や雇用問題を理解する。	3			○	○

※1 他学類開講の授業科目は、当該授業科目を開講する学類等のカリキュラム・マップで確認してください。

※2 ()は共通教育科目の科目番号

※3 ()は共通教育科目の授業科目名